

生物多様性民間参画パートナーシップ 第1回会員会合  
～いきものにぎわい企業活動コンテスト事例紹介～

## 琵琶湖の環境と生態系保全の 「いきものがたり」活動



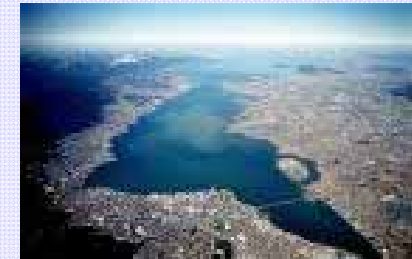
2011年12月16日  
株式会社 滋賀銀行  
総合企画部 CSR室 西堀 武



# 【背景】マザーレイク“びわ湖”

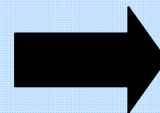
地域性

京阪神1,400万人の貴重な水源  
びわ湖は“人”と“自然”のバランスを映す“鏡”  
びわ湖の姿が大きく変化  
水質の悪化、水草の異常繁茂、外来魚の増加  
湖水の大循環による「びわ湖の深呼吸」の遅れ



さまざまな現象は、世界の環境問題を象徴  
「地球環境の縮図」

「せっけん運動」  
「ISO14001登録率、全国トップ」



県民・企業の  
環境意識の高さ

びわ湖の水環境は「未来からの預かりもの」

400万年の歴史を持つ世界有数の古代湖 <命のゆりかご>  
6万羽を超える渡り鳥の越冬地  
61種の固有種 62%が絶滅危惧種 生物多様性の保全

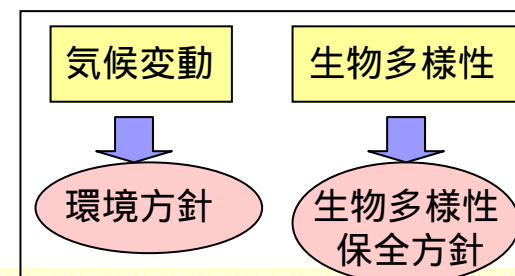


～ 守るべき場所を実感・自覚し、実践する～

# 地方銀行初の「生物多様性保全方針」の策定

～ 生物多様性と経済の調和をめざして～

## ■ 持続可能な社会の実現に向けて



役職員自らが生物多様性や生態系の価値と重要性を認識し、生物多様性保全の活動を展開する

地域の皆さまと連携して、生物多様性保全の大きなネットワークづくりに取り組む

金融業の特性を活かした「環境対応型金融商品・サービス」の提供により生物多様性の保全に努める。

「生物多様性の保全」について  
経営課題として取り組むことをコミット



# 琵琶湖の環境と生態系保全の「いきものがたり」活動



## ヨシ群落の保全

- コイ、ニゴロブナ、ゲンゴロウブナ、ギンブナ、ホンモロコ等の魚の産卵場所
- カイツブリ、オオヨシキリ、バン、カルガモ等の水鳥のすみか

侵略外来魚の  
ブルーギル・ブラックバス  
の外来魚駆除

いきものがたり



琵琶湖の固有種で絶滅危惧種  
の「ニゴロブナ・ワタカ」を  
保護・育成・放流



# 「ヨシ」刈りボランティア (1999年～) ～ 環境保全の大切さを身をもって体験～

参加者累計  
約4,300名

- びわ湖の水質保全や魚の産卵、水鳥の休息場所として必要なヨシ群落の保全活動を実施 (1999年65名 2010年1,410名が参加)
- 環境ボランティアにより刈り取った「ヨシ」を活用した「ヨシ紙名刺」を導入  
ヨシ群落を「守り、育てる」活動から、ヨシを「活用する」ステージへ **ストーリー性**

見える化

ヨシ紙名刺1枚      びわ湖の水 30 を浄化  
30 /枚 × 53万枚 = 15,900k の水質を浄化



環境保全の“輪”が広がっています



# 自然エネルギーの導入促進と生物多様性の保全 「カーボンニュートラルローン 未来よし」(2007年～)

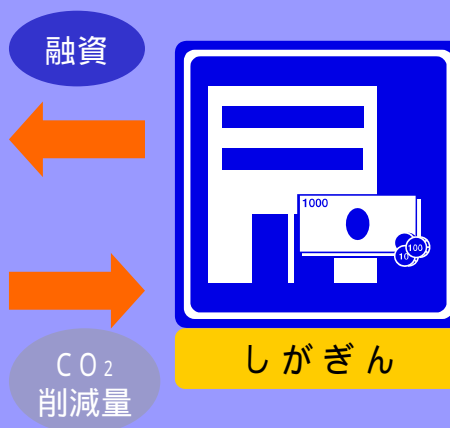
## 環境保全に“志”のあるお客さまを応援

「太陽光発電システム」等を導入されるローンについては、  
すでに実施している商品ごとの優遇金利幅に加えて、  
さらに年0.1%金利を引き下げ

「太陽光発電システム」導入等で削減されたCO<sub>2</sub>量を  
試算し、琵琶湖の固有種で絶滅危惧種の「ニゴロブナ」、  
「ワタカ」保護・育成・放流事業に資金を拠出



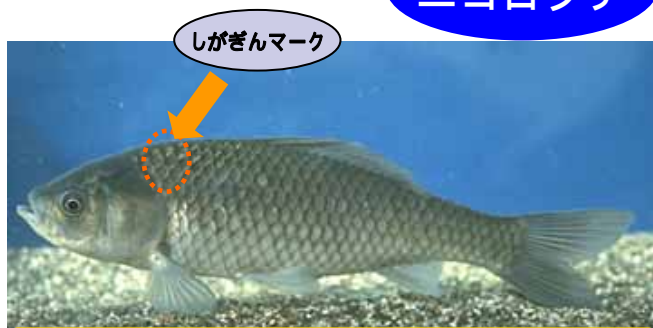
### サービスの流れ



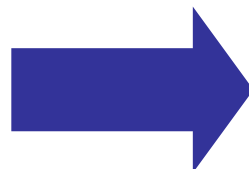


# 絶滅危惧種の「ニゴロブナ・ワタカ」を放流 ～ 滋賀県ならではの生物多様性保全～

ニゴロブナ



マークをつけて、サンプリング調査を実施



ふなずし



湖国の食文化の保全

ワタカ



体重100gのワタカは  
夏場に1日約30gの  
水草を食べます



ニゴロブナ17万匹・ワタカ9万匹を放流

琵琶湖の環境と生態系を保全

# 外来魚駆除釣りボランティア

～ 豊かな生態系を自らの手で取り戻すために～

つながる化

- 琵琶湖の豊かな生態系を守り、生物多様性の保全に向けた取り組みの一環として「外来魚駆除釣りボランティア」を開催
- 外来魚の駆除を、一人でも多くの役職員が体験することにより、琵琶湖の深刻な外来魚問題を認識し、生物多様性の保全について理解を深めるため実施
- 釣り上げた魚は、障がい者福祉施設で堆肥に加工



釣果 2,032匹  
81.8kg





# “環境預金” 「エコプラス定期」

～ 小学校の「学校ビオトープ」づくりをお手伝い～

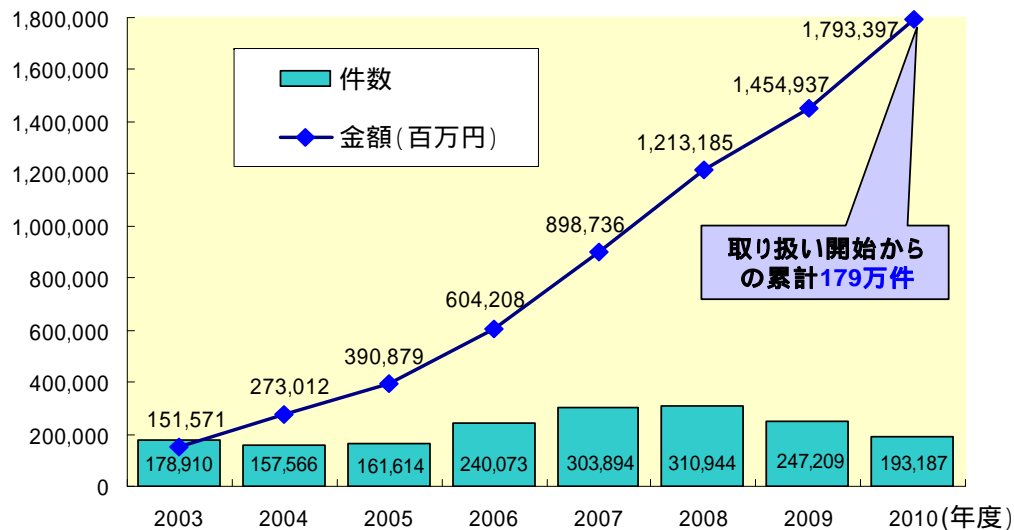
「環境学習の場」として活用

- **環境預金 + 環境学習 + 生物多様性保全 (2003年～)**  
ダイレクトチャネルを利用して定期預金をお預け入れいただくと、1回のお預け入れごとに7円を当行が負担して積み立て、貯まった資金を環境保全活動にお役立ていただく商品。
- **お客さまとともに環境保全活動をサポート**  
「学校ビオトープ(生物棲息空間)」づくりの活動資金として20校・総額954万円を拠出。



2003年からの拠出金累計額1,250万円

エコプラス定期実績



《子どもたちの声》

ホタル・カエル・バッタが校庭で見られるようになった！

# 「生物多様性格付 (PLB格付BD)」

金融機関初!

## ～環境格付から生物多様性格付へステップアップ～

「生物多様性の保全等」に対して、本業の中で具体的な行動に取り組み始める際の「道しるべ」(2009年～)

企業活動において「生物多様性の保全等に対する配慮がされている」と判断し、「PLB資金」を利用される場合、PLB格付での引き下げ幅と合わせ最大年0.6%の金利引き下げが可能

### お客様の声

生物多様性の重要性は理解できても、何に取り組みばよいかわからない?



活動のヒントに!

格付項目

分野	評価指標(概要)
経営方針	1. 「生物多様性保全」方針の策定状況
推進・管理体制	2. 推進・管理体制の構築状況
活動の実施	3. 影響の考慮と低減・回避のための行動の有無
	4. ビジネスの中への組み込み状況
	5. 自然再生や伝統文化保全の活動への貢献度合
	6. 専門的な知識を有する研究機関等との連携状況
普及啓発・活動の公表	7. 社員や取引先に理解を深める機会の設定状況
	8. 活動や成果の公表状況

環境格付評価項目

PLB格付BD	PLB金利引下げ幅	BD金利引下げ幅	合計金利引下げ幅
L1+	0.5%	0.1%	0.6%
L2+	0.4%	0.1%	0.5%
L3+	0.3%	0.1%	0.4%
L4+	0.2%	0.1%	0.3%
L5+	なし	なし	なし

生物多様性格付  
(PLB格付BD)  
評価先数2,101先



地球のいのち、つないでいこう



わたしたちの暮らしと生物多様性



# 生物多様性保全に向けた取り組み

いきものがたり

ヨシ苗植え

森づくりサポート活動

里山の保全

COP10交流フェアに出展

ヨシ刈り

学校ビオトープ

外来魚駆除釣り

ワタカの放流

ニゴロブナの放流

# 「三方よし」から「四方よし」へ

売り手よし	社会・企業の持続性(サステナビリティ)
買い手よし	顧客満足(CS)
世間よし	将来世代、将来社会に対する責任

びわ湖はクリーンに、経済はホットに！地球を愛す(ICE)!



四方よし = 「売り手よし 買い手よし 世間よし 地球環境よし」

「エコ・ファースト企業」として、お客さまの環境配慮行動を金融面からバックアップし、環境ビジネスや生物多様性保全をサポートしてまいります。

ご清聴ありがとうございました。